

**2007年6月期**

# **決算説明会**

---

**株式会社アイ・オー・データ機器**  
**2007年8月30日**

## 2007年6月期(P/L)<連結>

(単位:百万円)

	2006年6月期 金額 (構成比)	2007年6月期 金額 (構成比)	前年同期比較 増減額 (増減率)
売上高	70,087	61,765	▲8,322 (▲11.9%)
売上総利益	6,889 (9.8%)	6,776 (11.0%)	▲113 (▲1.6%)
販売費及び一般管理費	7,218 (10.3%)	6,821 (11.0%)	▲396 (▲5.5%)
営業利益(▲損失)	▲328 (▲0.5%)	▲44 (▲0.1%)	+283 -
営業外収益	276	512	+236
営業外費用	284	356	+72
経常利益(▲損失)	▲336 (▲0.5%)	111 (0.2%)	+447 -
特別利益	5	156	+151
特別損失	30	260	+230
当期純利益(▲損失)	▲549 (▲0.8%)	▲657 (▲1.1%)	▲107 -

# 2007年6月期(B/S)<連結>

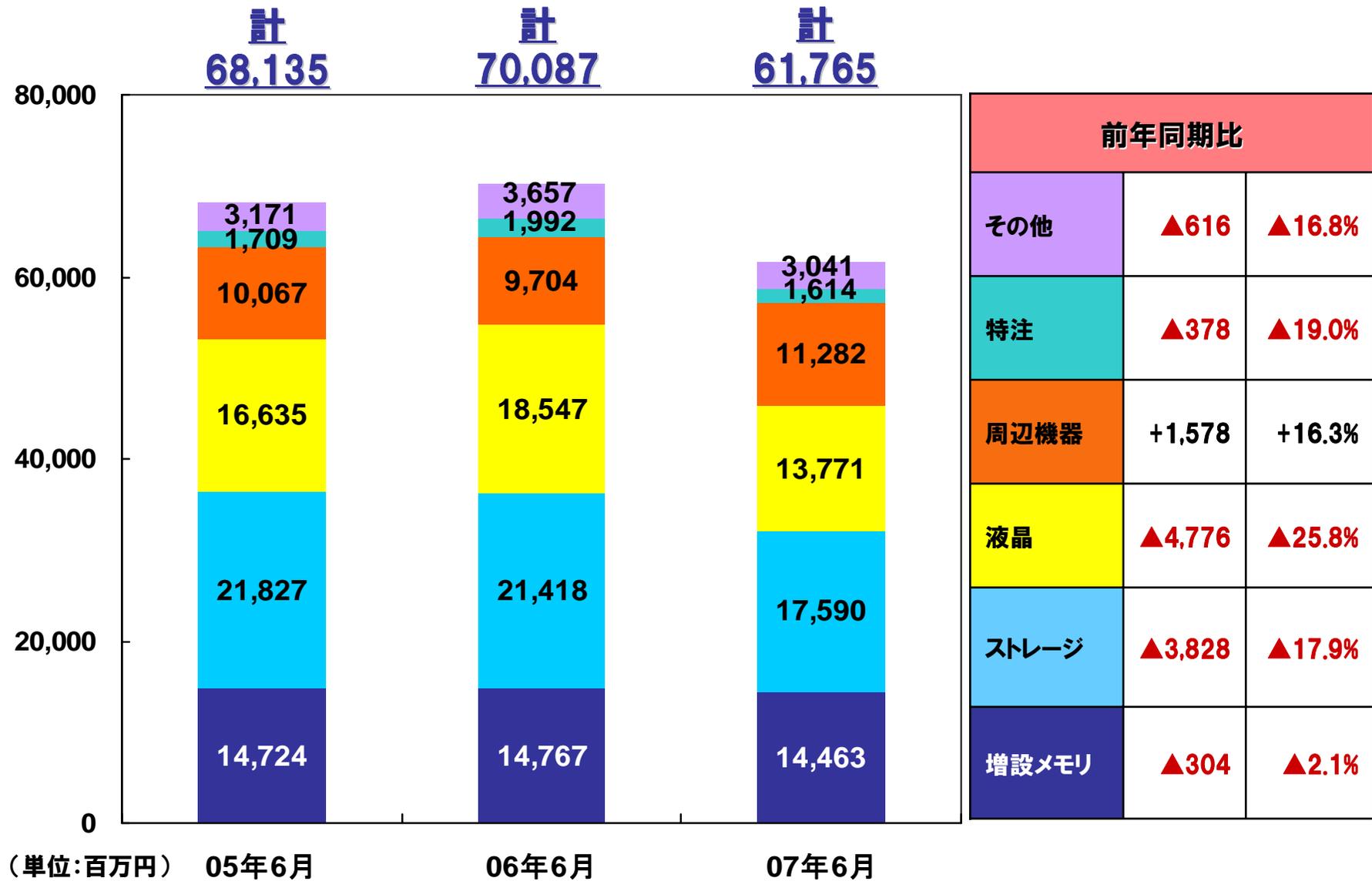
(単位:百万円)

	2006年6月期	2007年6月期	前年同期比較
<b>(資産の部)</b>			
<b>流動資産</b>	<b>26,211</b>	<b>28,291</b>	<b>2,080</b>
現金及び預金	3,913	6,477	2,564
受取手形及び売掛金	14,643	12,633	▲ 2,009
たな卸資産	6,431	6,478	47
その他の流動資産	1,223	2,700	1,477
<b>固定資産</b>	<b>7,910</b>	<b>6,618</b>	<b>▲ 1,291</b>
<b>資産合計</b>	<b>34,121</b>	<b>34,910</b>	<b>789</b>
<b>(負債の部)</b>			
<b>流動負債</b>	<b>12,792</b>	<b>13,266</b>	<b>473</b>
支払手形及び買掛金	8,372	10,351	1,979
短期借入金	3,000	741	▲ 2,258
未払法人税等	139	108	▲ 30
その他の流動負債	1,281	2,063	783
<b>固定負債</b>	<b>679</b>	<b>906</b>	<b>226</b>
<b>負債合計</b>	<b>13,472</b>	<b>14,172</b>	<b>700</b>
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本合計	19,769	18,965	▲ 804
評価・換算差額等合計	641	1,500	859
少数株主持分	238	272	34
<b>純資産合計</b>	<b>20,649</b>	<b>20,738</b>	<b>89</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>34,121</b>	<b>34,910</b>	<b>789</b>

# 部門別の概況

---

# 部門別売上高(連結)



## 増設メモリボード部門

メモリ



拡販の進展と、「Windows Vista」の発売が追い風となり、数量・売上ともに伸張させるものの上期のDRAM価格の上昇が利益を圧迫。下期に入り利益面も回復。

メモリカード



ワンセグ携帯の普及等により microSDカードの1GB、2GBを中心に需要が増加し、数量・売上ともに増加。

USBメモリ



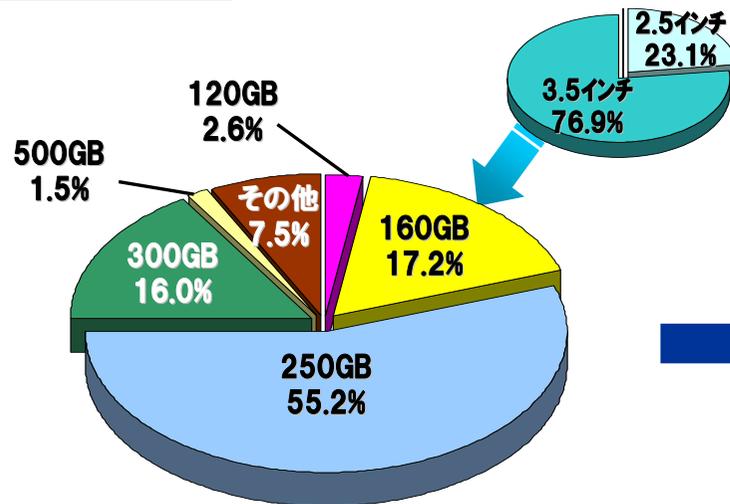
競争の激化により、販売価格・数量ともに前期比大幅に減少。下期に入り、「Windows Vista」新機能対応製品を核にラインナップを刷新し、回復基調に。

# ストレージ部門

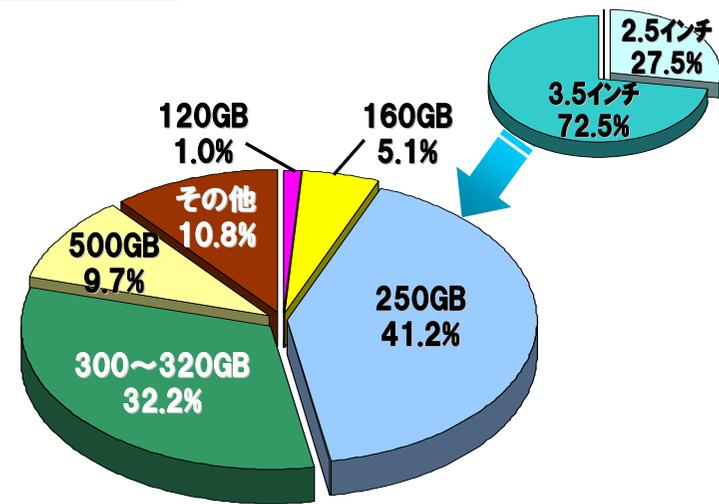
**HDD製品** ⇒ 安定した増設需要を背景に  
数量は前期比で約3%伸長したものの  
単価下落により売上高は約10%減少。

<HDD製品 容量・インチ別数量シェア>

06年6月期



07年6月期



\*3.5インチ外付／内蔵HDDを集計の対象とし、「その他」には、20GB～80GB、600GB～2.0Tを主に含みます。

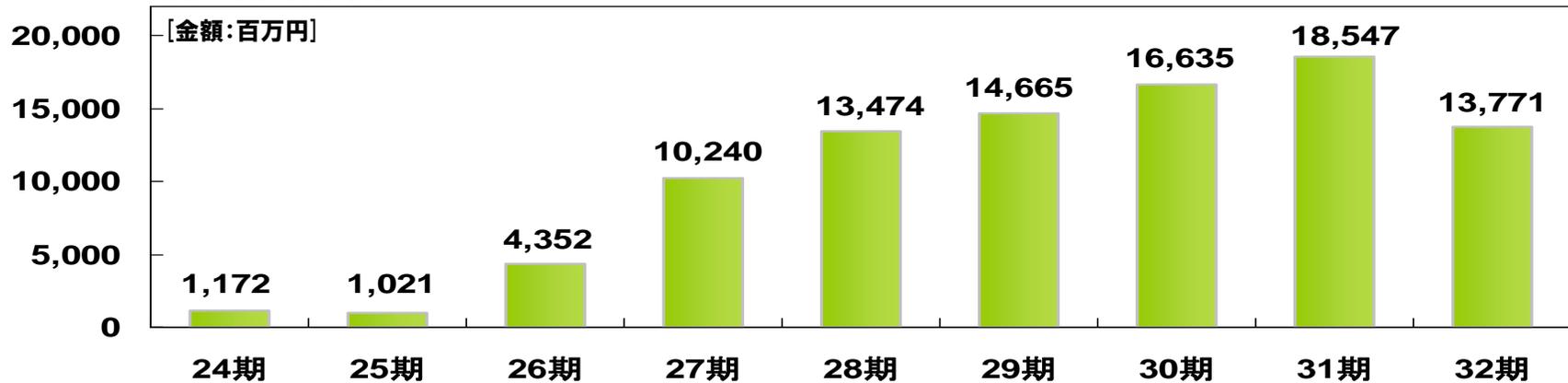
**DVD製品** ⇒ DVD、MOはトップシェアを維持するものの  
**MO・CD-R/RW製品** 次世代DVD製品の普及の遅れと、既存製品の  
マーケット縮小により、数量・売上ともに減少。

# 液晶部門

## 液晶ディスプレイ

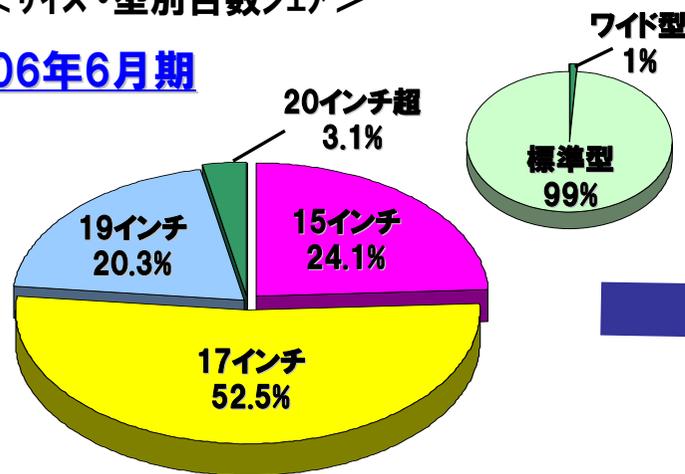
市場に先行した大型化やワイドフォーマット化を進めるもののPC需要不調の下、モニター増設需要は一時的に縮小。また、当社においては製造委託先に起因した製品の不具合問題も重なり、数量・売上ともに前期から大幅に減少。

<売上高（期末）>

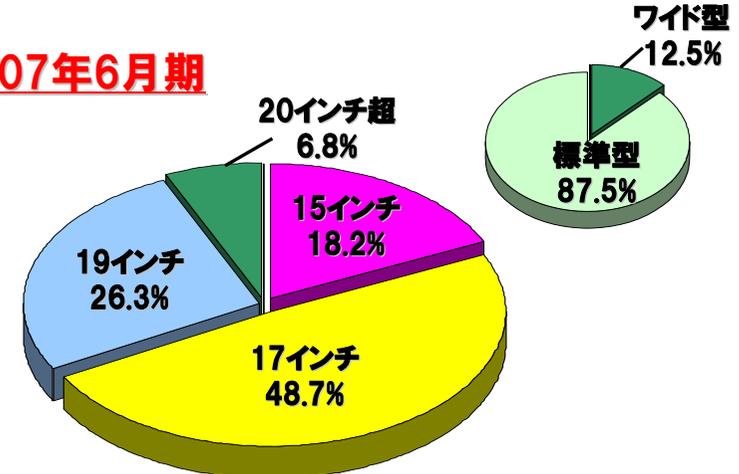


<サイズ・型別台数シェア>

06年6月期



07年6月期



## 周辺機器部門

### マルチメディア

⇒ ワンセグチューナーが好調に推移するも  
販売単価の下落により  
売上は前期比で約4%減少。

### ネットワーク・通信

⇒ PLC製品、LAN接続HDD製品が好調に推移し  
数量・売上ともに増加。

### AVeL製品

⇒ 従来までのパーソナルユース市場に  
新たな用途市場向け展開が加わり  
数量・売上ともに増加。

### インターフェイス

⇒ マーケット縮小により数量・売上ともに減少。



# 2008年6月期の業績見通し

---

## 2008年6月期(P/L)予想<連結>

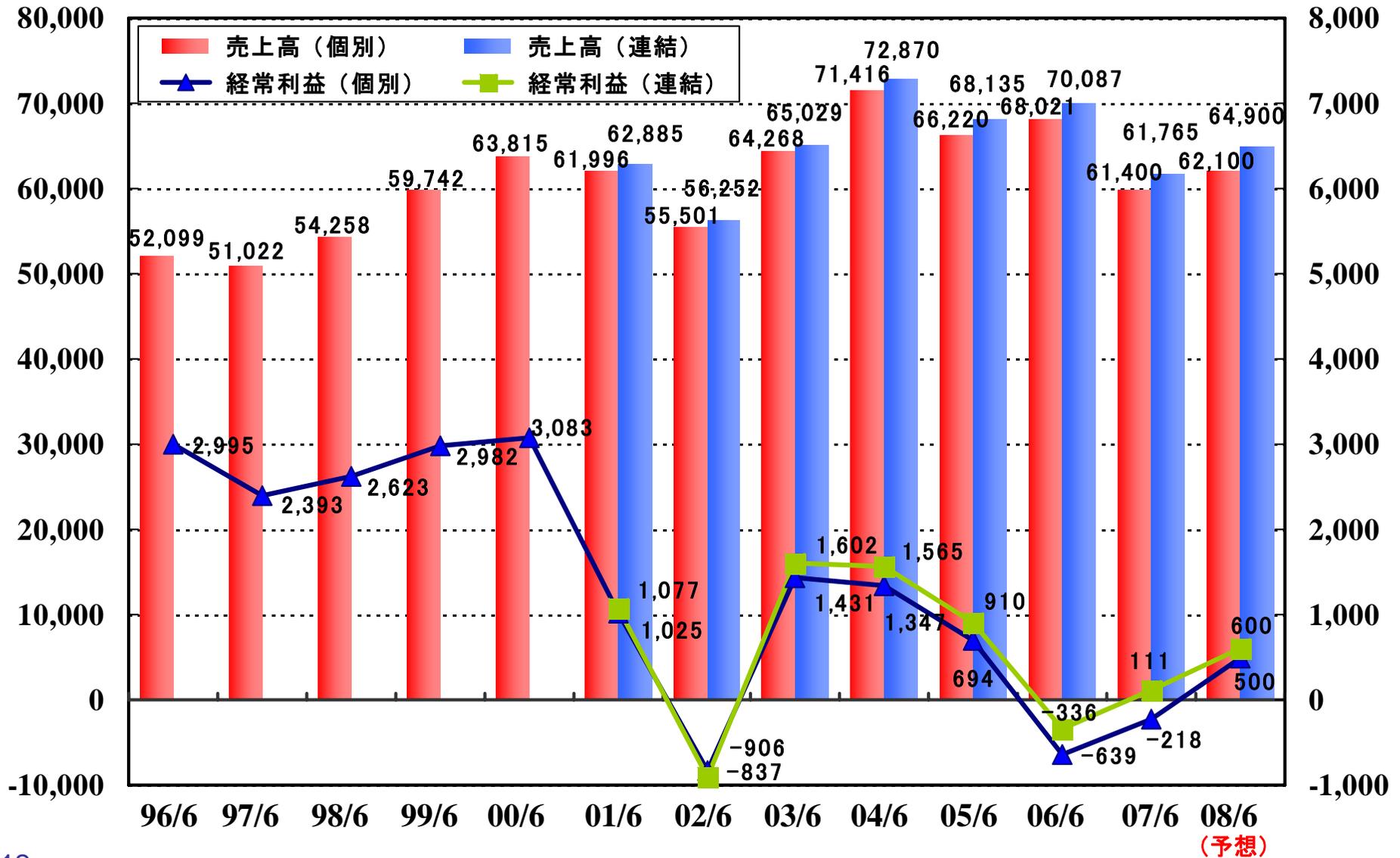
(単位:百万円)

	2007年6月期 金額 (構成比)	2008年6月期 金額 (構成比)	前年同期比較 増減額 (増減率)
売上高	61,765	64,900	+3,135 (5.1%)
売上総利益	6,776 (11.0%)	7,500 (11.6%)	+724 (10.7%)
販売費及び一般管理費	6,821 (11.0%)	6,900 (10.6%)	+79 (1.2%)
営業利益(▲損失)	▲44 (▲0.1%)	600 (0.9%)	+644 -
経常利益	111 (0.2%)	600 (0.9%)	+489 (440.5%)
当期純利益(▲損失)	▲657 (▲1.1%)	480 (0.7%)	+1,137 -

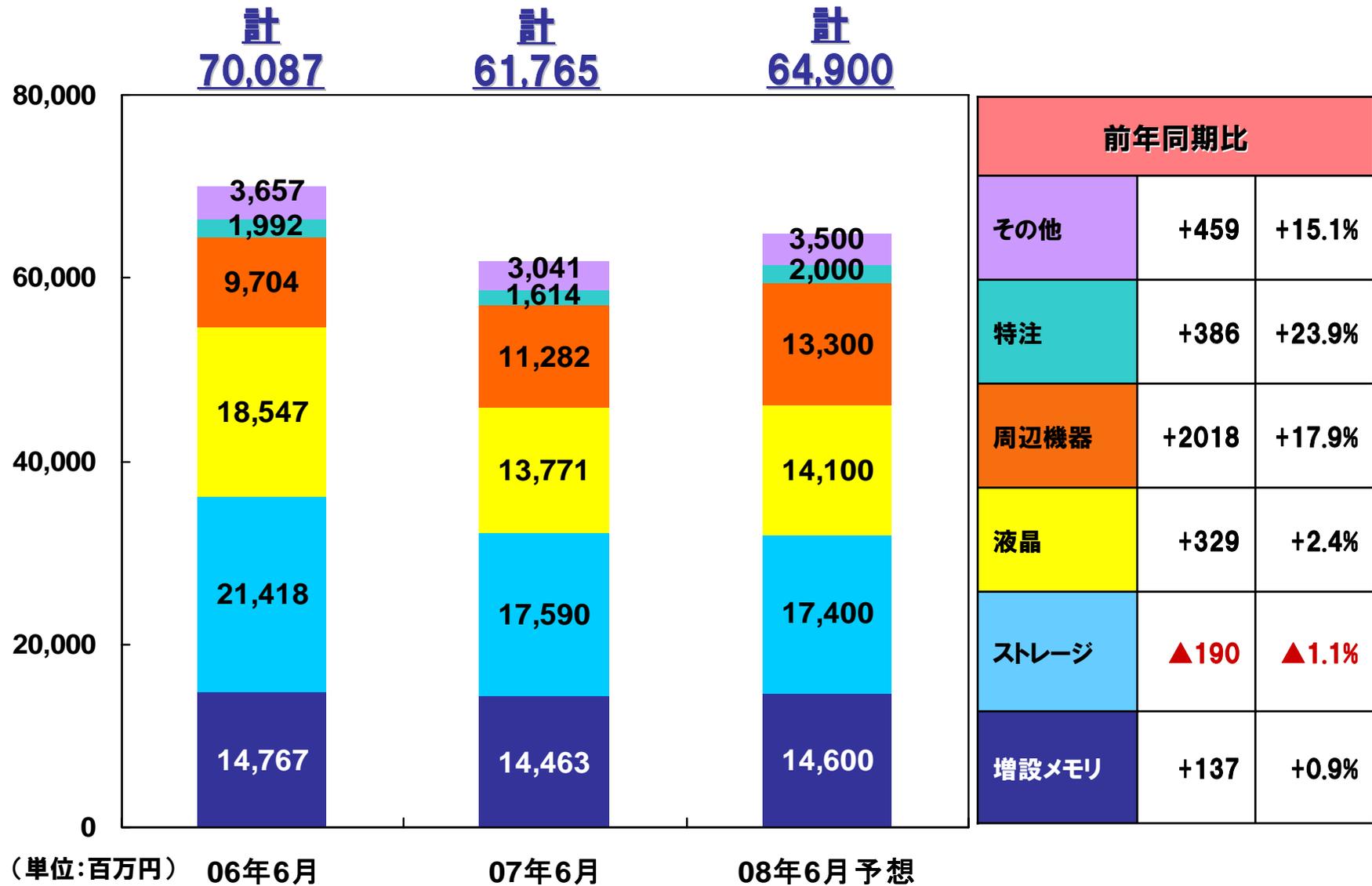
# 損益推移

[売上高] (単位：百万円)

[経常利益]



# 部門別売上高 予想(連結)



# 2008年6月期の展開

---

## 注力分野【1】～ネットワークストレージ

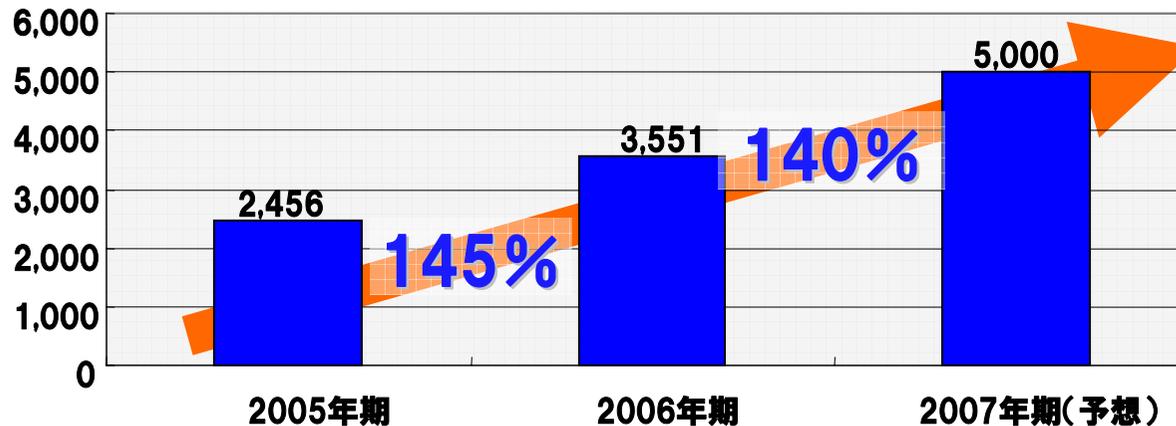
### ■市場拡大を背景に、着実な成長を目指します。

市場拡大  
の要因

- ◆データ管理に対する法規制強化
- ◆保有データの事業活動における重要性の拡大
- ◆利用ユーザーの裾野の拡大(大企業⇒中小企業・SOHO・部門単位)

#### 弊社NAS販売金額

(単位:百万円)



# 注力分野【1】～ネットワークストレージ



■家電メーカーとの連携強化により、AV家電周辺機器分野の基礎を固めます。(汎用NAS市場)

-リビングでの使用を意識したデザイン・コンパクトさ・操作の容易性を追求。

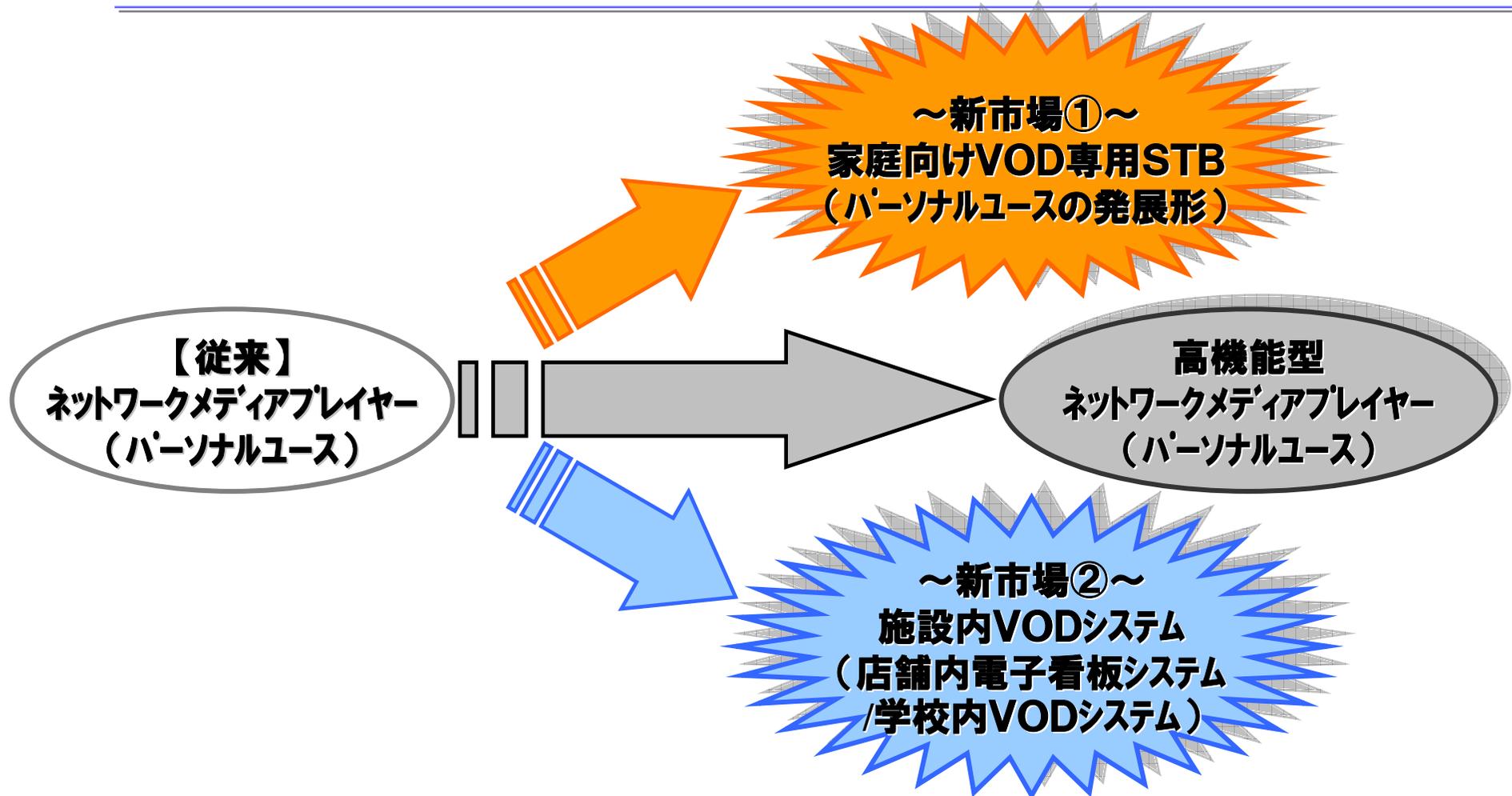
■設置後すぐに特定サービスが利用可能となる「ソフト・ハード一体型のソリューション製品」を展開し

法人向け新市場を創出していきます。(特定用途専用NAS市場)

-アプリケーション搭載型“NASBox”を展開。

-ソフト会社向けに“パッケージ化用NAS”としての販売拡大。

## 注力分野【2】 ～デジタル情報家電分野

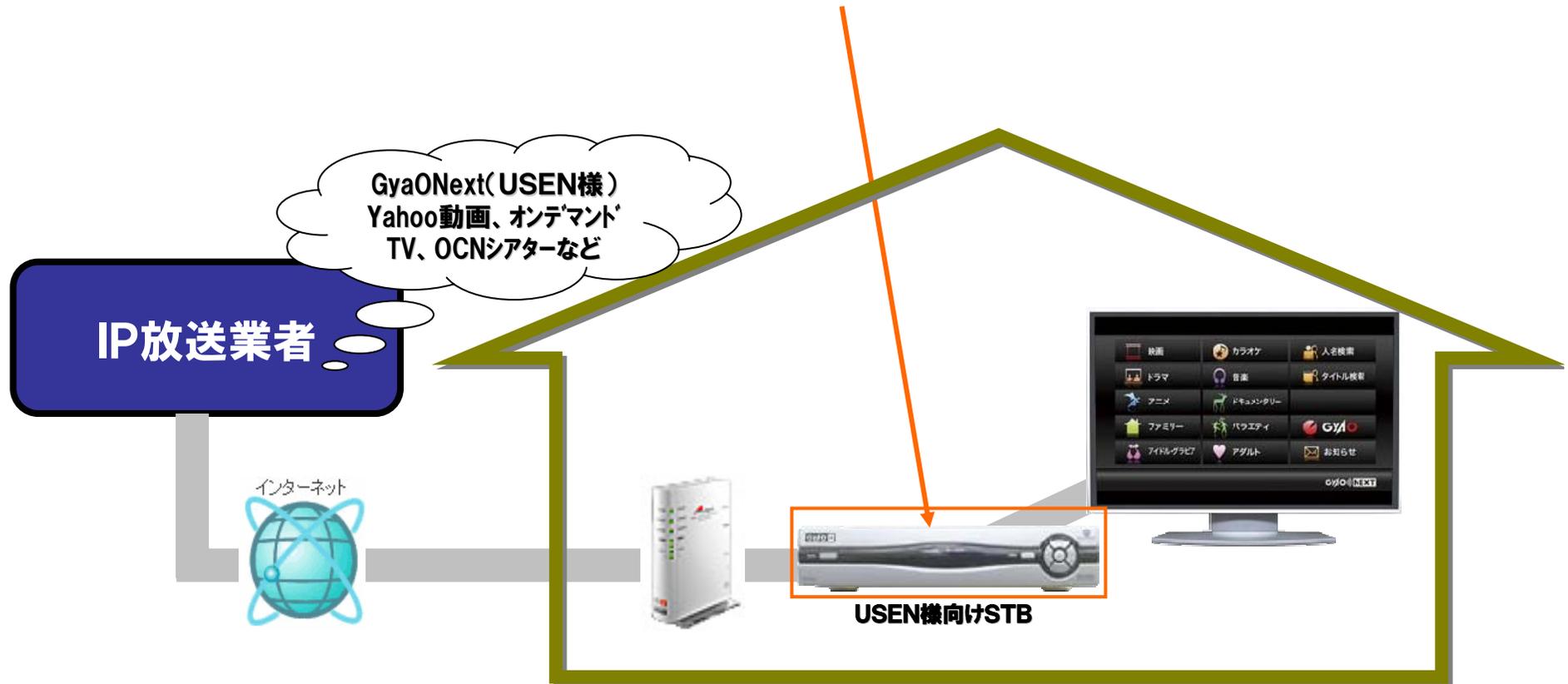


### ■AVeL分野に広がる新たな需要を捉えます。

- VOD専用STBやデジタルサイネージ用途など法人向けの新たなニーズに対し  
これまでに培った技術・ノウハウを応用した製品・ソリューションを提供します。

## 新市場①：IP放送業者向け専用STB

◇今後市場の本格的立ち上がりが見込まれるIP放送分野において  
USEN様のVODサービス“Gyao Next”専用STBに採用。



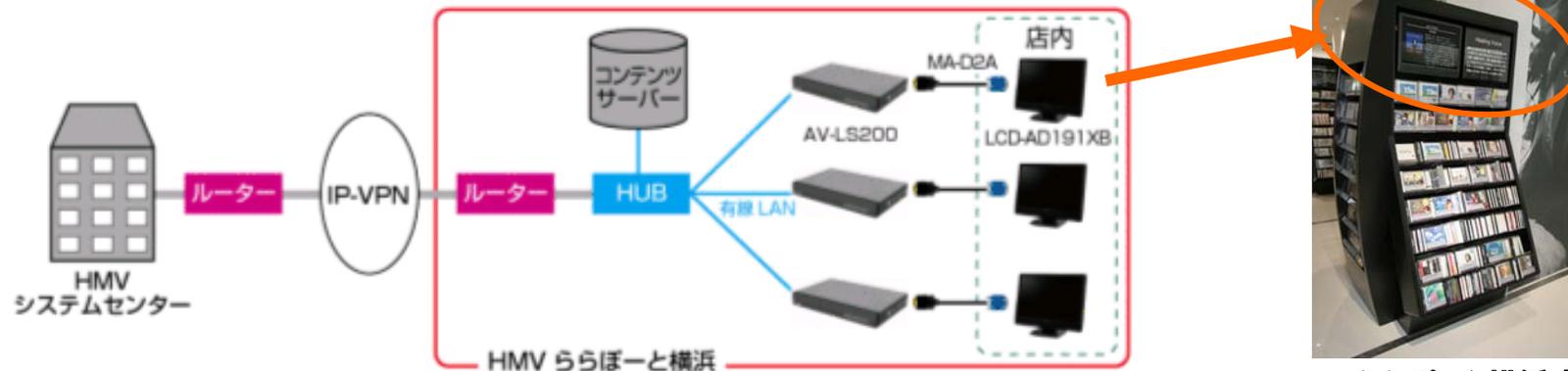
## 新市場②：施設内VODシステム

◇店舗・学校・ホテル等の特定施設内でのコンテンツ配信システム（VOD・デジタルサイネージ）の需要が拡大しています。

参考：学校向けVODシステム概要図



参考：HMV様向け電子看板システム概要図（導入済）



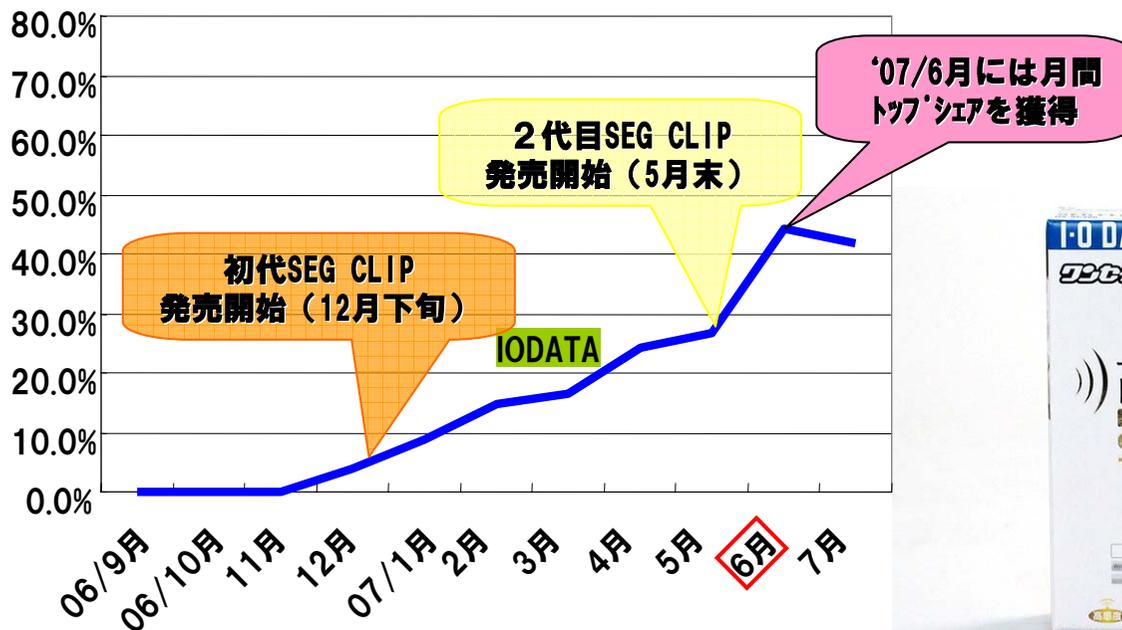
HMVららぽーと横浜店様

## 注力分野【3】～地デジ・ワンセグ製品

### ◆アナログTVキャプチャー市場で培ってきたノウハウを活かし ニーズを的確に捉えた製品展開をはかります。

- ワンセグ製品は、後発ながらも、市場の要求であった“高感度”を実現することでトップシェアを獲得。
- “フルセグ”対応製品についてもOEM供給を開始予定。

ワンセグチューナー販売金額シェア(BCNデータより)

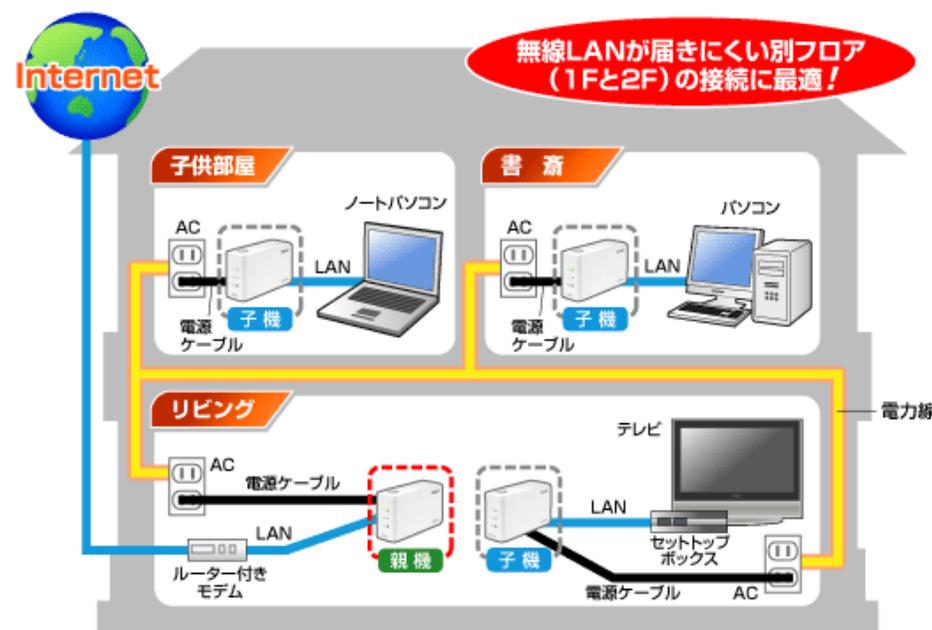
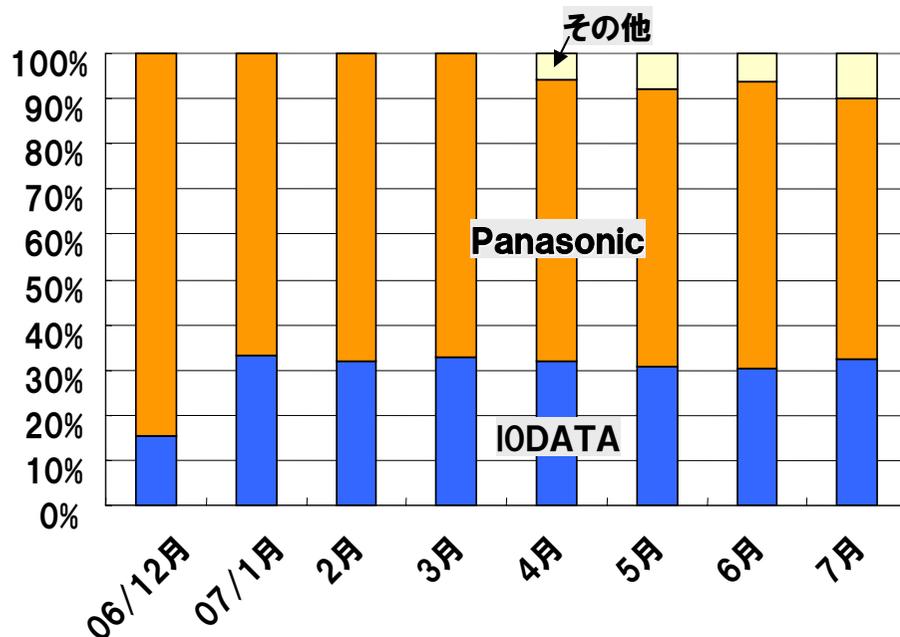


## 注力分野【4】～PLC

- ◆ Panasonicに次いでシェア第2位。(’07.7時点、BCNデータより)
- ◆ 成長が期待される新市場の中で、先行優位性を生かしさらなる売上拡大を狙います。



PLC販売金額シェア月次推移(BCNデータより)





ご清聴ありがとうございました

<http://www.iodata.jp>